

KOIZUMI コイズミブランドのあゆみ BRAND HISTORY

「快適な空間づくり」のパイオニアとして「違う発想」のプロダクトを生み出し続けています

私たちのブランドステートメント「__違う発想がある」は、グループの歴史を凝縮した言葉とも言えます。常に、思いもよらない発想と革新性で「あ!これいいな」と多くの人々の心を動かす価値を創造してきました。これからも、「快適な空間づくりのパイオニア」として、人と社会に夢と感動を提供し続けていきます。

1716 創業
始祖小泉太兵衛行商開始

1738 近江屋新助商店設立

1871 近代創業
立木屋森之助商店開設(大阪)

1904 社章を△に制定
「小泉合名会社」設立

1941 株式会社小泉商店設立

1943 大阪で航空機ゲージの加工
販売業・五光精機工業を買収し、
五光精機工業株式会社設立

1946 「五光精機工業株式会社」を
「小泉産業株式会社」に改称
電気、ガス、石油器具を
主とした製造卸業を開始

1953 東京営業所開設

1957 照明市場へ本格参入

1961 広島営業所、
福岡営業所開設

1962 名古屋営業所開設

1967 家具市場へ本格参入

1978 大阪商工会議所から
「企業百年」で表彰を受ける
(株)マテック
(現:コイズミ照明デバイス(株))、
(株)ハローリビング設立

1986 CIシステム導入(ヒカリブランド
からコイズミブランドへ転換)

1987 KOIZUMI
コイズミ国際学生照明
デザインコンペ創設

1953 | 燃料ルートから家電ルートへ | 石油コンロ

昭和28年、石油を燃料とする新しい調理器具、石油コンロを開発。この種の商品は燃料店で販売されていましたが、当社が初めて電気店ルートで販売を開始し、予想を超える大ヒットとなりました。

1965 | デザイン豊かなあかりで暮らしを楽しく | インテリア照明

昭和30年代、照明はまだ「照らすだけ」の道具でした。コイズミは暮らしに夢と豊かさを提供するため「あかりはインテリア」のキャッチフレーズのもと、照明器具にデザイン性を吹き込み、選ぶ楽しみや使う喜びにあふれる華やかな照明の分野を築きました。

1967 | 料理のできるダイニングテーブル | クックテーブル「晚餐」

住居の洋風化に合わせてダイニングテーブルを販売する中で、コイズミは鍋料理の不便さに着目。ガスコンロの準備の手間をいかに省くか。こんな出発点から料理のできるダイニングテーブル「晚餐」が開発されました。発表直後から新しい生活提案として爆発的にヒットしました。

1971 | 照明器具付学習机 | ライダーデスク

昭和41年、めざましい経済発展によって人々の生活にゆとりが生まれ、教育熱が高まりました。これにともなう子ども部屋、勉強机の需要が活発になってきました。コイズミは、自社の照明技術を活かして、業界初の「蛍光灯付学習机・蛍雪」を発売。46年には蛍光灯+白熱灯の「ライダーデスク」を発売。仮面ライダーのキャラクター人気と合わせ空前の大ヒットとなりました。

1973 | 年間通じて使える新コタツ | 家具調コタツ「四季の集い」

昭和48年には家具調コタツ「四季の集い」を開発。それまでのコタツの概念から離れ、インテリア性の高い座卓に暖房機能を付加した製品は、年間を通じて使える全く新しいジャンルの家具として一世を風靡しました。

1978 | 棚を外せば高校まで | 6・3・3で12年

それまで学習机と言えば、本体と棚の一体型が主流でした。コイズミは上級生になれば、平机として永く使えるよう棚の取り外しと素材・構造の耐久性を実現し、「6・3・3で12年」のキャッチコピーとともに、広く普及しました。

1989 新創業 商事事業部門分離
(小泉成器(株)設立)

1991 直営照明器具製造工場・
コイズミライティング(株)設立

1995 コイズミサンギョウ
(タイランド)LTD.設立

1999 コイズミ物流(株)設立

1987 | 学生を対象とした世界唯一の照明コンペ | コイズミ国際学生照明デザインコンペ

若き人材の育成と照明文化の向上を目的に、世界の学生を対象とした照明のデザインコンペを創設。他に類を見ない当コンペはたくさんの方々の賛同をいただきながら、終了までの25年間に世界42カ国、3万人を超える学生が参加。現在、入賞者たちは照明、建築、インテリアなど各界で活躍しています。

1988 | 時代を変えた省エネ照明 | インバータ照明器具

省エネの潮流を背景として、高効率、静音、瞬時点灯などの特長を持つ照明のインバータ回路が開発されましたが、コイズミは専門業界でいち早く製品化に取り組み、充実の品揃えで皆様のご要望にお応えしました。

1990 | 体感型照明ショールーム | コイズミライティングシアター / イズム

照明器具から出る光がどんな空間をつくり出すか。これが商品を見るだけではわからない照明選択の泣き所でした。コイズミはショールームづくりに「体感」の概念を導入し、従来のコーディネート中心の考え方に新風を吹き込みました。各種のシミュレーション装置によって納得のいく器具選びが実現しました。

2000

2000 中国 東莞事務所開設
2001 照明事業ISO9001認証取得
中国 大連事務所開設
P.T.コイズミインドネシア設立
2002 ISO14001認証取得
コイズミ情報システム(株)、
小泉産業(香港)有限公司設立

1994 | ファンクション&コンパクト | 生活賢具

80年にコイズミが打ち出したコンセプト「家具=生活道具」は、常に暮らしを見つめる姿勢から生まれたものです。そしてこの年、ついに次のステージのキーワード「生活賢具」が生まれました。発売されたアイテムはすべて、知恵のある生活道具としてお客様を唸らせた。

2003 | 照明のワールドワイドデザイン | D-ACTION

コイズミ独自のグローバルなネットワークを活かした世界のトップデザイナーによるシリーズです。クリエイターの圧倒的な個性、洗練されたデザインとともに明確な機能性も備えています。

2006 | 21世紀の学習家具のトレンド | ステップアップデスク

「机+上棚」から「机+書棚」への発想転換。これによって机と書棚が合体式、分離式どちらでも使えるようになり、お子様の成長に合わせてレイアウトも使い方も自由自在にステップアップできるようになりました。翌年発表された業界の新製品の主流は、ほとんどがこの方式となりました。

2007 | あかり文化を創造する新拠点 | OBAL

光の探究は照明専門メーカーとしての使命です。2007年夏、コイズミは光の本質を探る独自の研究施設を開発し、東京ショールーム上層階に「OBAL」と命名して開設しました。国内外のクリエイターや異業種各社と手を携え、空間の可能性を探り続けています。

2005

2005 家具事業ISO9001認証取得
2006 照明・家具事業を分社
小泉産業(株)を持株会社とする
グループ経営体制へ移行
克茲米商貿(上海)有限公司設立
2009 東莞小泉照明有限公司設立

2008 | 世界で初めて製品化に成功 | 超高演色LED

2008年、環境の時代の最先端の光源であるLEDを搭載した「Cledy」シリーズを発表。2009年には、山口大学との共同研究により、平均演色評価数(物の色を自然に見せる度合)97という驚異的な性能を世界に先駆けて開発。「快適な視環境づくり」を目指すコイズミが、LEDの新たなステージを築きました。

2010 | 電動ベッドの先進機能 | らくアップモーション

高齢者の寝起きをサポートする、コイズミの電動ベッドの動作機能「らくアップモーション」。中でも背部が上がりきっても脚部をフラットにする「フットフラット」機能は、従来の2モーターでなく1モーターで動作。新開発のシンプルな機構が、様々なメリットを生み出しています。

2011 | 光と化学の融合 | LED導光板照明

アクリルの端面に光を当て、アクリル面全体を光らせる「エッジライト方式」。この方式は、発光面の均質性や光のロスが課題でした。コイズミは、この課題の解決策で特許を持つ住友化学(株)様とコラボレーション。高効率・均質性に加え、光の柔らかさを備えたLED導光板照明を発売しました。

2012 | 子どもたちに希望の風を送る | 児童養護施設へのデスク寄贈活動

小泉産業では、様々な事情で自分の家に住めない子どもたち3万人が暮らす児童養護施設にデスクの寄贈をはじめました。製品を送るだけでなく、子どもたちと社員が一緒に組み立てるというもので、毎年20名程の社員が参加。子どもたちと社員の協同作業は、双方に爽やかな達成感と新たな気づきをもたらしています。

2010

2010 青垣コイズミ照明(株)設立 小泉家具(大連)有限公司設立
2012 コイズミライティング(株)LED工場開設
児童養護施設へのデスク寄贈活動スタート
2013 照明提案型スタジオ「KLOS」グランフロント大阪に開設
(株)ホリウチトータルサービスがグループ加入
2014 K.L.T.(シンガポール)LTD.設立
2015 KOIZUMIブランド刷新、コイズミグループブランド推進活動スタート
KOIZUMI
ピッツリンクアンソエイツLTD.がグループ加入
2016 グループ創業300周年
記念事業実施

2013 | LED照明提案型スタジオ | KLOS

KLOS(コイズミ・ライティング・オペレーション・スタジオ)は、LED照明の最適化提案や最新の技術紹介など、お客様との双方向コミュニケーションを通じて課題解決するイノベーションの「場」。外光をブラインドとデザインウォール(カーテン)で制御し、施設内の表情を変えることで、施設全体で光のあり方を表現することができます。

2015 | どこでも、いつまでも使える新スタイル | STUDY UP DESK

業界標準となった学習デスク「ステップアップデスク」の発売から10年。人々の生活習慣に合わせた学習デスクとして開発したのがSTUDY UP DESKです。リビング・ダイニングから始め、子ども部屋・書斎まで最適なスタイルが選べて、大人になってもずっと使えるデスクです。

2017 | 新・あかり文化創造拠点 | コイズミ照明R&Dセンター

2017年3月に竣工したR&Dセンター。「あかりの杜」をコンセプトに、人と環境に配慮した「あかり文化創造企業」を具現化した社屋となりました。お取引先様はもちろんのこと、近隣住民の皆様からも注目を集める、ユニークさと環境配慮、最新の照明設備を備えた革新的なオフィスです。